

新型コロナウイルス感染防止対策事項

令和3年3月4日

津南町

1 基本事項

本競技会は、(公財)日本スポーツ協会が提示する「スポーツイベントに向けた感染拡大予防ガイドライン」及び全日本スキー連盟が提示する「SAJ競技会 新型コロナウイルス感染対策ガイドライン」を参考に、選手、チーム関係者、競技役員等のすべての大会関係者が安全・安心に参加、運営に携われるよう、留意していただく最低限の事項です。関係するすべての方に本内容を周知の上、ご理解いただき、遵守くださいますようお願いいたします。

個人のみならず、広くは国や開催地域などの健康と生命を守るという共通認識のもと、選手の皆さんが実力を十分に発揮できるよう大会運営に努めて参りますので、関係する皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

2 大会関係者(選手・監督・コーチ・スタッフ・大会役員及び競技役員)すべての遵守事項

①次の項目に1つでも該当する場合は、自主的に来場または参加を見合わせてください。

●大会2週間程度前から当日朝(来場前)に、次の症状がみられる。

- ・平熱を越える発熱(37.5℃以上)
- ・せき、のどの痛みなど風邪に似た症状
- ・だるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)
- ・味覚や嗅覚の異常
- ・体が重く感じる、疲れやすい等の症状
- ・新型コロナウイルス感染者との濃厚接触歴がある
- ・同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる
- ・大会前14日以内に、政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触歴がある
- ・大会前14日以内における流行地域または緊急事態宣言地域の往来者、滞在者。

②今大会は無観客とします。また、来場人数は選手の引率にあたる監督・コーチ・スタッフ等を含めて、1チームにつき上限5名までとします。コロナ禍の状況を踏まえ各チームとも最小限に収めるようご協力をお願いします。なお、引率者については選手参加申込書に引率者氏名を記入ください。(大会当日に感染症予防対策テントで入場カードをお渡しします。)

③宿泊を伴う大会参加はできません。各自、時間に余裕をもって危険のないよう来場ください。

④体調管理チェックシートについて

大会で指定する「体調管理チェックシート」を2週間前から記入してもらいます。当日朝までの記入が確実にあることを確認し、会場入り口の感染症予防対策テントに提出してください。提出がない場合は来場及び参加ができません。(選手、引率者=監督・コーチ・スタッフ、大会役員、競技役員共通)

⑤マスクの着用について

選手のアップ・レース・クールダウン以外は、大会関係者すべてについてマスクの着用を必須とします。

⑥ソーシャルディスタンスについて

移動中、チーム受付、監督者会議、トイレの使用、チームテント内など、人との接触が考えられる場面において、常に2mを目安に人との距離を確保するよう努めてください。

⑦トイレの使用について

トイレ内が密集しないよう、また、順番待ちの際、人との距離(2m目安)を保つようにしてください。
手洗いと手指消毒を徹底してください。

⑧大会終了後、2週間程度以内に新型コロナウイルス感染症を発症（疑いを含む）した場合は、速やかに大会事務局へ連絡を入れてください。

3 競技参加等に関する事項

- ①大声を出しての指示や応援、また会話についても慎んでください。
- ②アップ・レース・クールダウンなどの際に、唾や痰を吐くことは避けてください。
- ③競技終了後にゴールエリア等での滞留を避け、監督・コーチ・チーム関係者との握手やハイタッチ等の接触は行わないでください。また、ビブスは選手自らが脱いで所定の場所に返却してください。競技役員は直接受け取りません。
- ④唾液や鼻水などが付着したゴミは、ビニール袋等に入れて密閉し、各自が責任をもって持ち帰ってください。
- ⑤汗は素手で拭わず、タオルで拭き取るようにしてください。
- ⑥クロスカントリー競技では、先行する選手の飛沫が顔に付着している可能性があるため、競技終了後の洗顔（顔の清拭）を推奨します。

4 施設管理に関する事項

- ・手指消毒薬を励行してください。
- ・三密を避けるようにし、1～2mの対人距離を保つようなスペースを確保してください。
- ・換気に配慮してください。横幕で覆われているテントは、出入口を2か所以上つくり、常時換気できるようにしてください。